

竹取物語新聞

第117号 2015年12月号
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹取物語の会

枚方市野外活動センターの保全活動

12月2日（水）は野外活動センター管理下のフィールドアスレチックの整備を中心に参加会員で大いに汗を流した1日でした。整備の発端は、枚方市教育委員会社会教育部との打合せで来春4月に当フィールドアスレチックのリニューアルオープンを計画中につき、当会に支援要請によるものでした。当面は、コース中心に、

コナラ・杉・雑木等の伐採整備、階段補修等、子供たちが安全、かつ明るく元気に自然に親しんでもらえる環境作りを目指しております。最終的には、「展望台」の見晴らしまで整備して、子供たちと共に、我々会員までもが楽しめる「場」になればと願っております。

（小出哲男）

枚方市立蹠西小で穂谷の学習

12月14日（月）蹠西小学校で、穂谷の自然学習と間伐材を使ったクラフト指導を会員3名で行いました。受講者は25名の「エコクラブ」の児童です。45分の授業で、最初に枚方の自然として、穂谷の動植物の生息数について学習。鳥類を除いて、その他の動植物が一番多いことを映像で解説。また、枚方市穂谷の位置も

説明。その後、間伐材を使ったブローチ作りに挑戦。25分位で、竹、メロンや木の種を木工ボンドで貼り付けを行う。最後に会員がブローチ用のピンを付けて完成しました。45分の時間で、解説とクラフト体験を行うのは今回初めてです。緊張の体験指導でした。（市山二郎）

11月25日枚方市の里山講座 枚方市野外活動センターの実技体験